

医ケア児者等への災害準備について

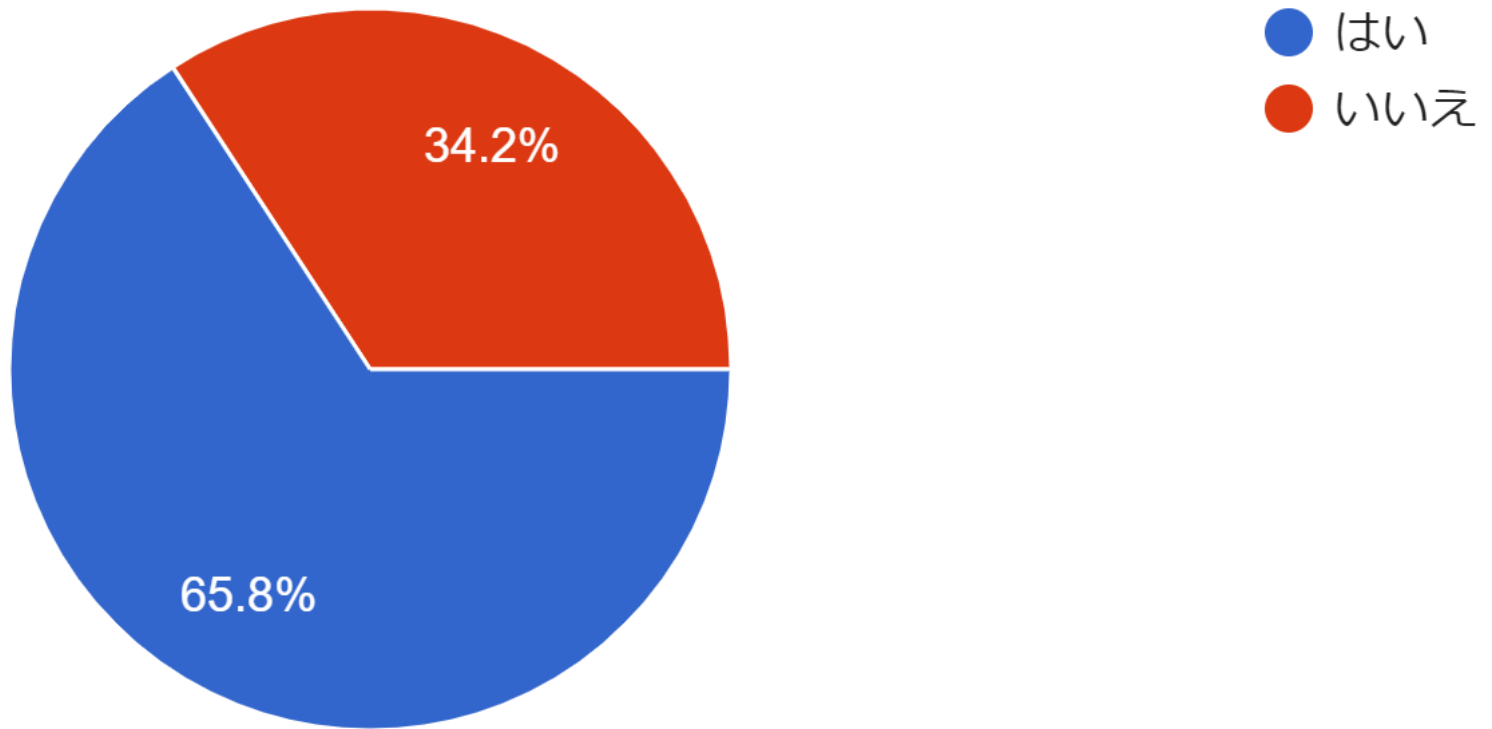
調査概要： 市内当事者に匿名でアンケート調査を行った。

調査方法： 市内防災キャンプキックオフミーティング及び
その他関係者に呼びかけ、google form で回答。

調査期間： 2024年9月28日～10月11日

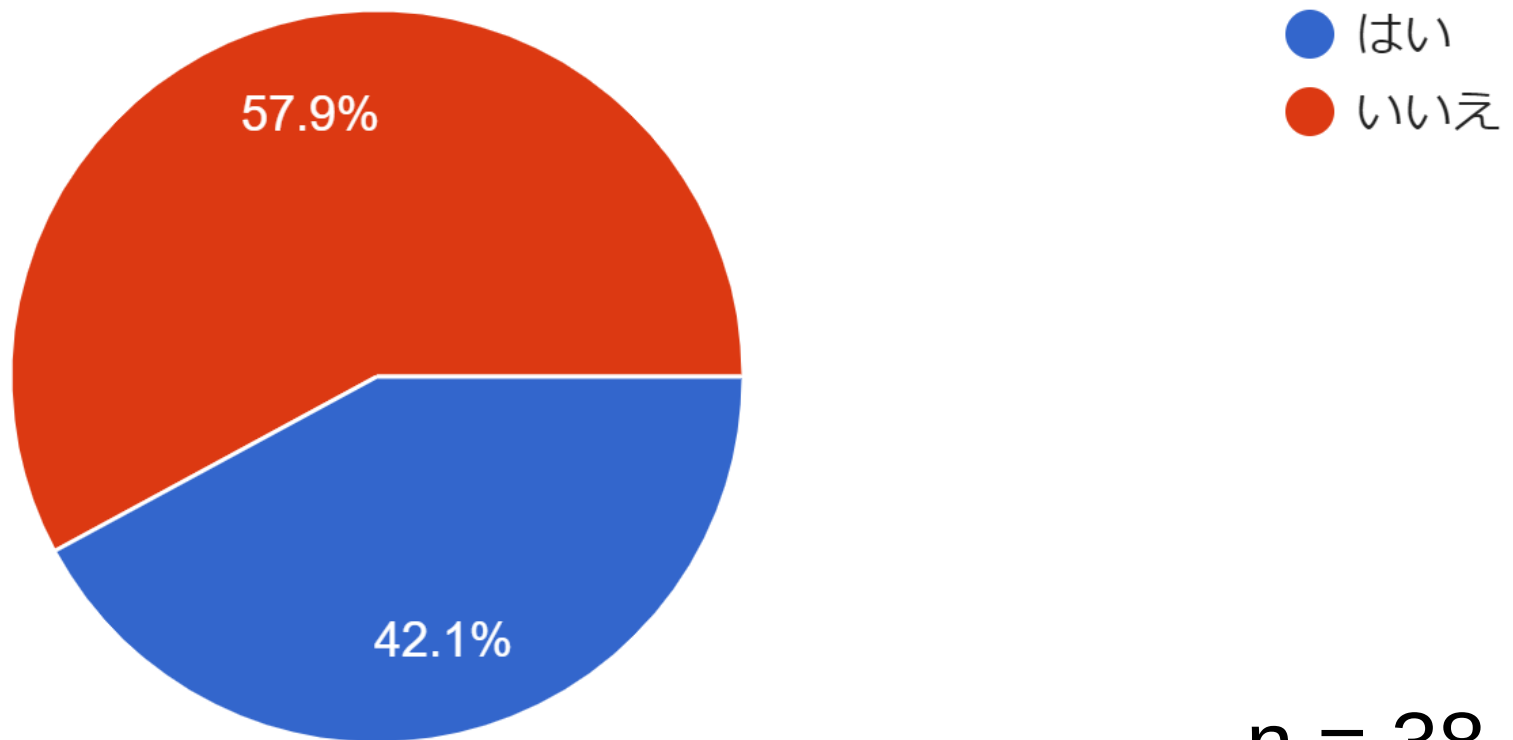
調査責任者： 静岡済生会総合病院 小児科 塩田 勉

「避難行動要支援者名簿」 を知っていますか？



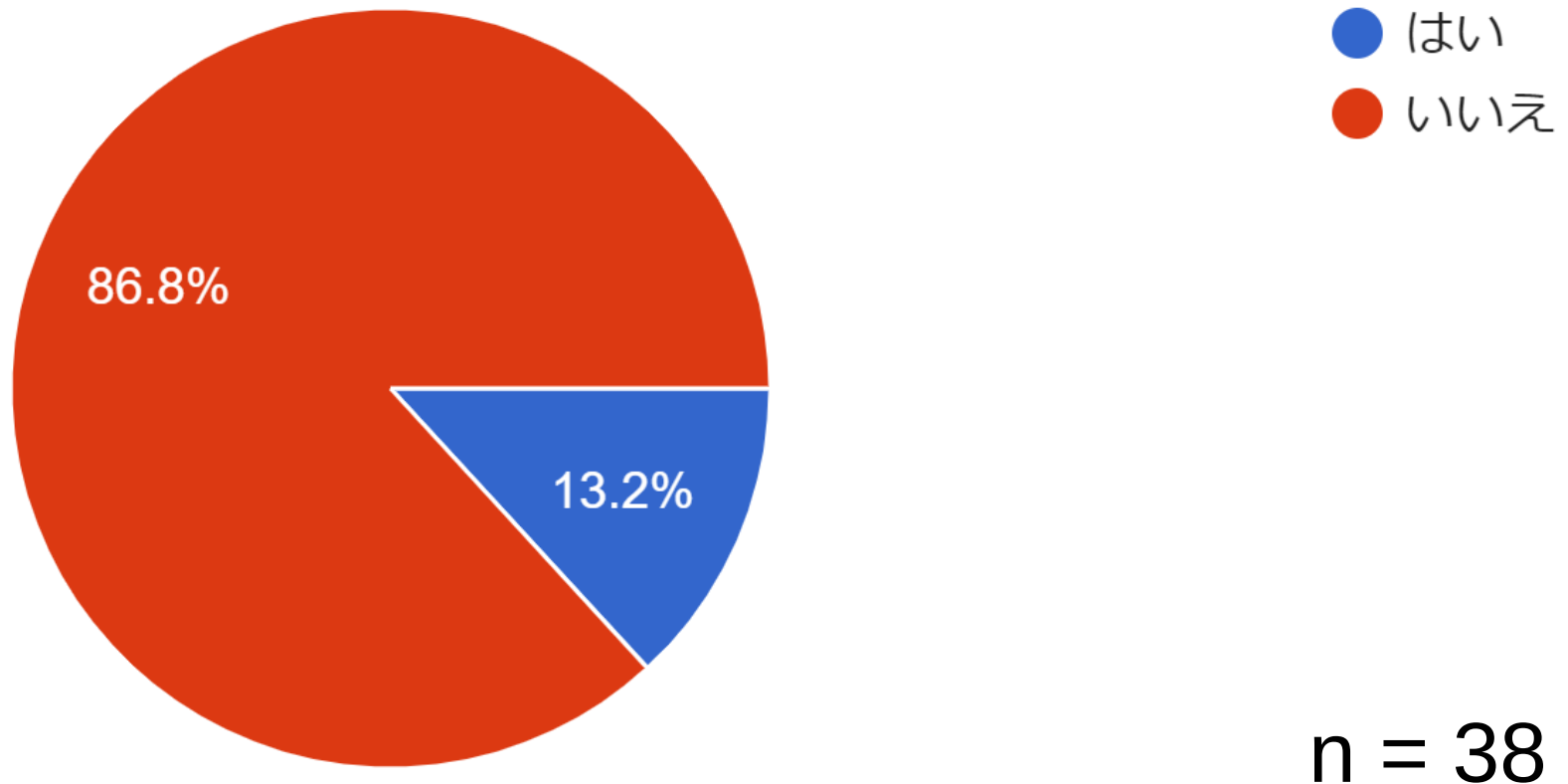
n = 38

「避難行動要支援者名簿」 に登録をしていますか？

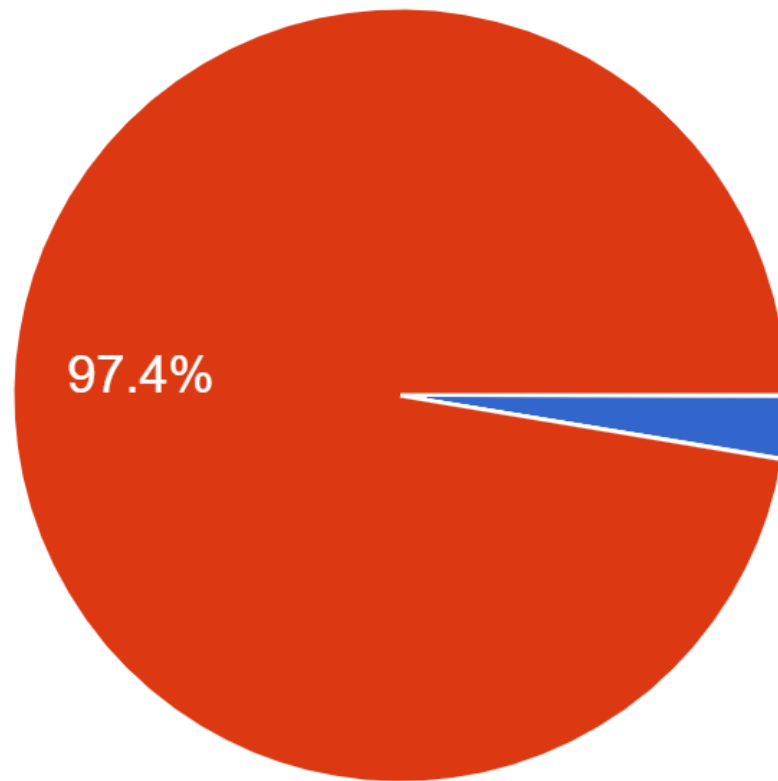


n = 38

MEIS（医療的ケア児等医療情報共有システム） を知っていますか？



MEIS（医療的ケア児等医療情報共有システム） に登録をしたことがありますか？



● はい
● いいえ

n = 38

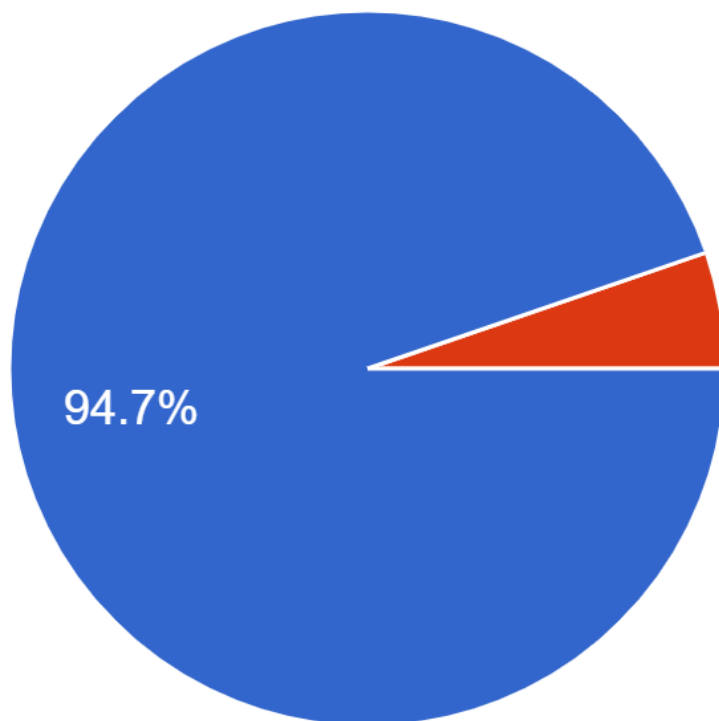
「はい」 1人のみ

「防災ノート」の作成を検討中です。

例えば、つくば市では

「災害時対応ノート」というものを運用しています。

こうしたものがあったら利用したいですか？

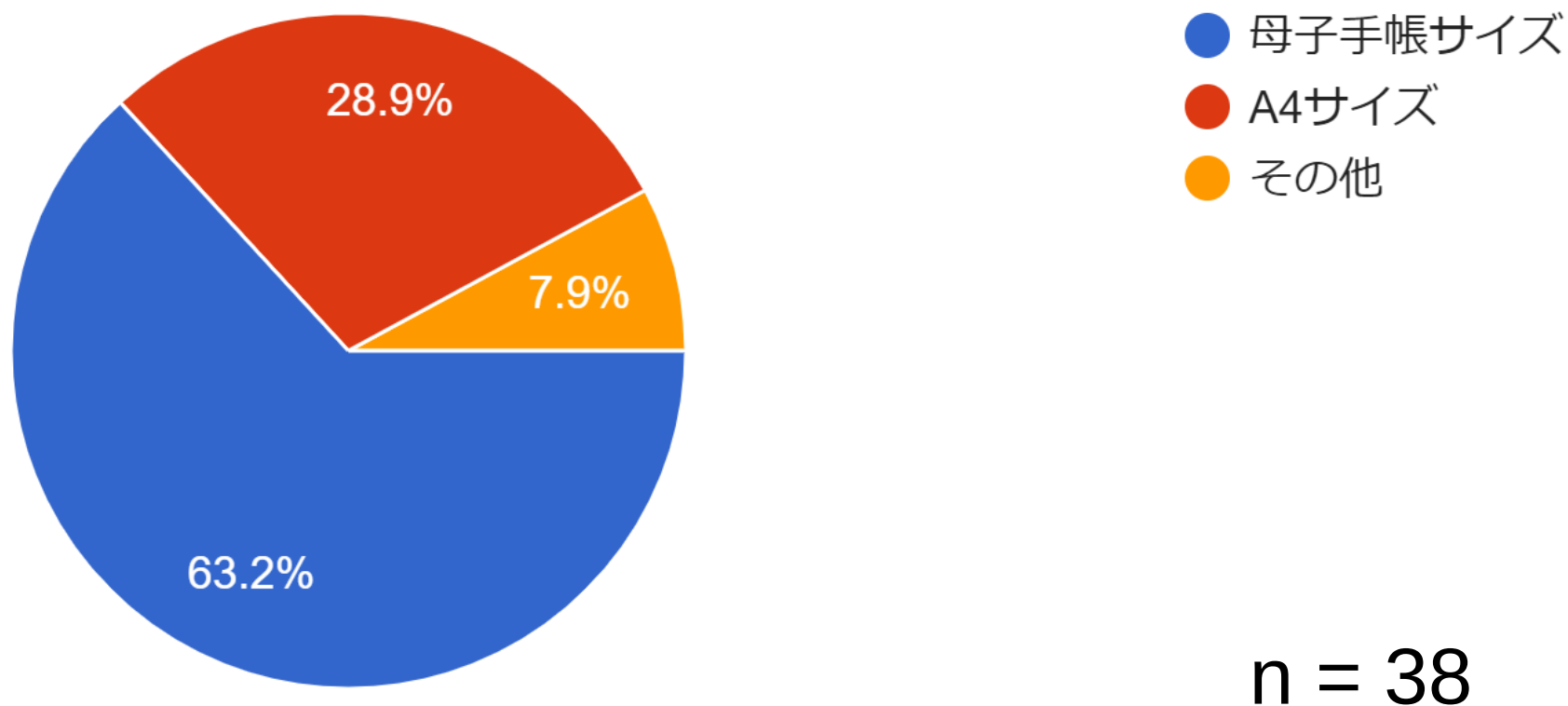


n = 38

● はい
● いいえ



「防災ノート」を作るとしたら、
サイズはどれくらいが使いやすいですか？

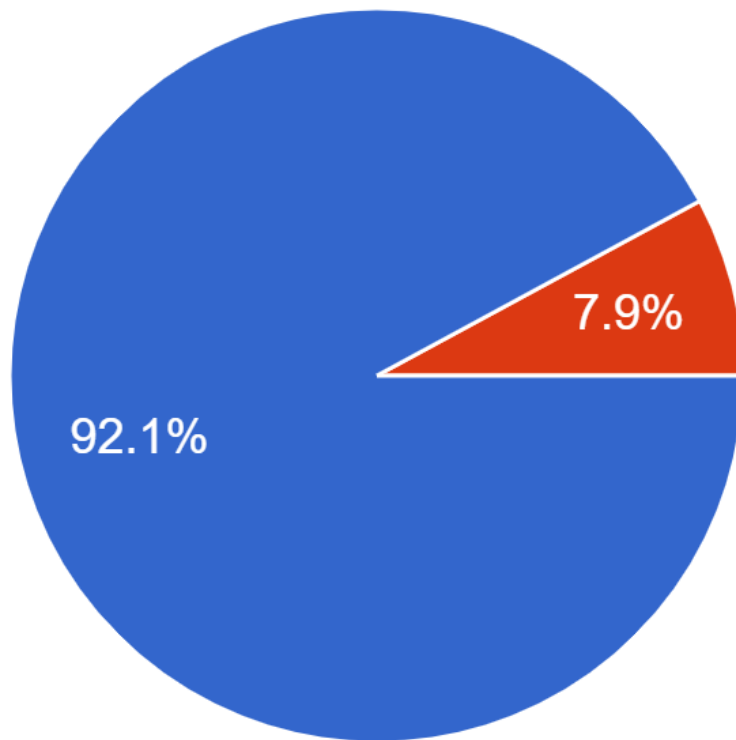


普段からも利用できる

「医ケア児等ハンドブック」の作成も検討中です。

例えば、岐阜県では、「地域とつなぐかけはしノート」が活用されています。

もしこうしたものがあれば、利用したいですか？



n = 38

● はい
● いいえ



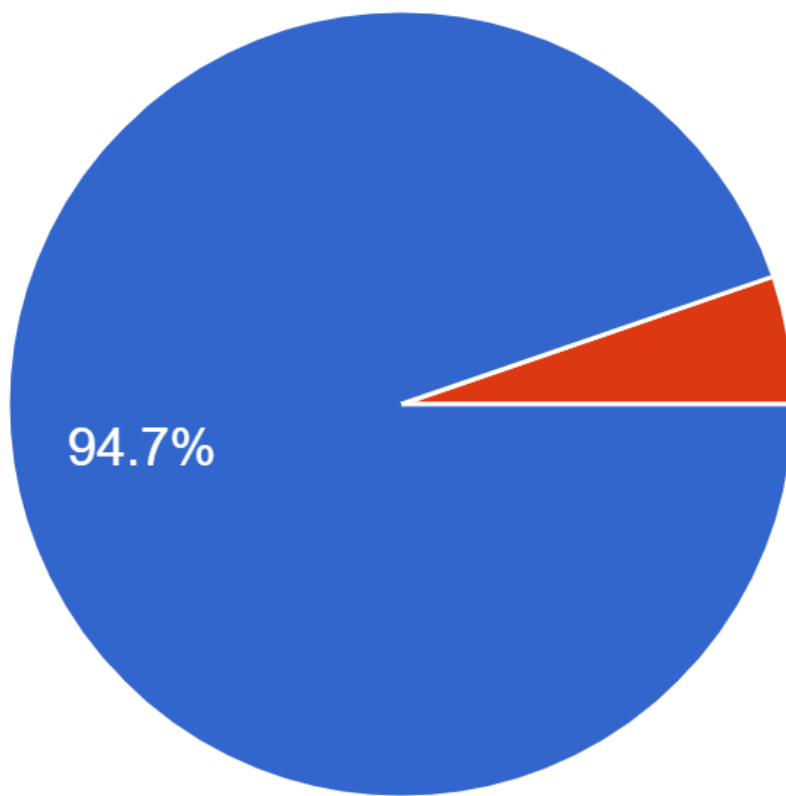
「防災ノート」「医ケア児等ハンドブック」

を利用しない理由

(3人の回答)

- そういう冊子がたくさんあって管理できない。
障害者手帳などと全部まとめて一緒にして欲しい。
- 記入する時間的・精神的余裕がない。
手帳の更新や予防接種、病院など履歴を書くことが多すぎる。
- 行政が把握管理して個人に配布してほしい。

母子手帳やお薬手帳は、
災害時に携帯するつもりですか？



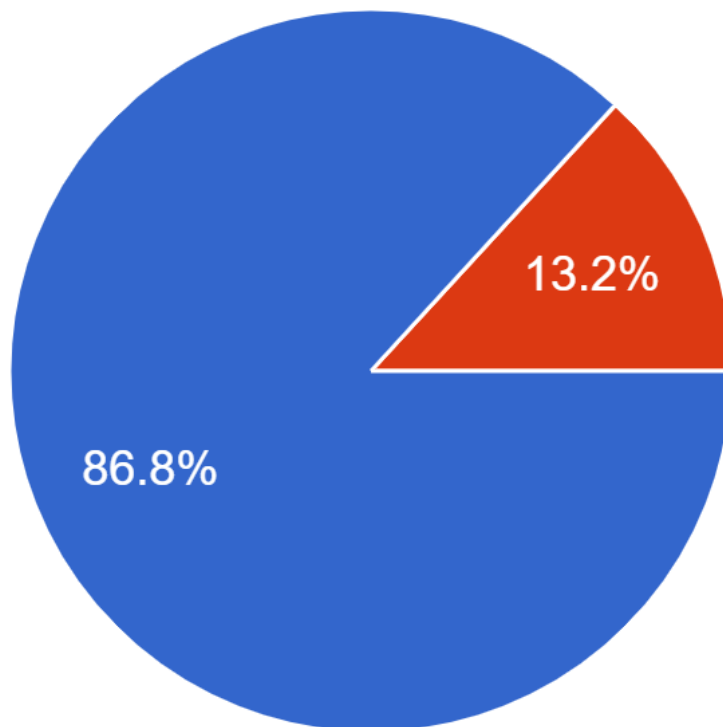
● はい
● いいえ

n = 38

スマホ等で利用できる

「防災アプリ」があったら利用したいですか？

例えば、岡山市のNPOでは、「イツミー！」というものが活用されています。



n = 38

● はい
● いいえ



「防災アプリ」を利用しない理由

(5人の回答)

- スマホ操作に疎い (2人)
- スマホが使えない場合もあるかもしれない (2人)
- 災害時に電源が確保できる保証がない
- 災害時には電波がつながるかわからない
- アプリを増やしたくない

災害時に不安なことを教えてください。

（自由記載：29人の回答）

【ライフライン・医ケア・医療】

- 電源の確保ができるかわからないこと
- 蓄電池は持っているが、長期の電気の確保が不安
- 人工呼吸器を常に使用しているので全てのライフラインが必要
- 衛生的に清潔が維持できるかどうか
- 長期に入浴できないかもしれないこと
- 薬を十分に持ち出せないかもしれないこと
- ケアに必要な物品が供給されるかわからないこと
- 子どもに合った食形態の食べ物が入手できるかわからない
- 医療機関にすぐにかかれないかもしれないこと

災害時に不安なことを教えてください。

（自由記載：29人の回答）

【避難所】

- どこに避難したらよいかわからない
- 避難所へ行けないかもしれない
- 体育館のような避難所では、介護するのは困難
- 避難所で、医ケア処置を行うための個室空間はあるのか
- 避難できたとしても意思疎通がしづらいこと
- 避難所で大声を出してしまうのが心配
- 自宅避難だと、情報が来ないかもしれないこと
- 自宅避難だと、援助物資が受け取れないかもしれないこと
- 移動中に被災したら、どこに避難したらよいかわからない

災害時に不安なことを教えてください。

（自由記載：29人の回答）

【情報管理・その他】

- 検索したら必要な情報がわかるようなアプリやサイトがほしい
- 携帯に全ての情報をまとめれるようにアプリで一括管理してほしい
- 必要な時に医療機関にすぐ情報を送信できるシステムがほしい
- アプリだけだと不安なので紙媒体のものもほしい
- 医ケアが夜間のみなので、医ケア児に分類されないかも
- 防災訓練は大変だけど、ぜひやりたい